



「自主・実践・友愛」

令和7年7月7日

第3号

野っ中 だより



願えば叶う

みなさんは、心の短冊に何としたためましたか。



先日の激励会でも少しお話ししましたが、目標を達成したいと願うことは誰にでも出来ます。ただ「本気」になって、その想いを体現（行動）しなければ「願い」はなかなか叶いません。自分の思い描く「姿（目標）」に向けて、今の自分がどれだけの小さな努力を積み重ねているのかを振り返り、これからの行動に活かしてみてください。運動部では、加賀地区大会が終了しました。今回、県体に出場出来なかったチームや個人のみなさんの中にも「本気」で努力を積み重ねてきた生徒がたくさんいます。特に3年生は本当によく頑張りましたよ。これまで精一杯頑張ってきた自分を褒めてあげてください。

みなさんの頑張ってきた「過程」の中で培った力はとても大きく、これからのみなさんの人生の中で、必ず「生きる力」や「大きな糧」となるはずです。そして、みなさんの努力する姿を目の当たりにしてきた後輩たちは、みなさんが創ってきたチームを目指して小さな努力を積み重ねてくれるものと思います。12年生にそんな思いを抱かせてくれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



1学期もあと2週間となりました。県体やコンクール学習や学校行事など、今自分が一番大切にしなければならない事を明確にして、小さな努力を積み重ね、1学期の終わりをより良いものにしてください。

あ

昨年より「気持ちの伝わるあいさつ」を子供たちに求めてきました。毎朝、玄関前で「おはようございます！」と声をかけると「目を合わせてあいさつをしてくれる生徒」「軽く会釈を返してくれる生徒」「さわやかな声であいさつをしてくれる生徒」などあいさつの仕方は様々ですが、たくさんの「気持ち」が返ってきます。また、「自らあいさつをしてくれる生徒」がとても多くなりました。毎週、あいさつ運動を行ってくださる保護司のみなさんからも「あいさつが変わったねえ」と言われております。これからも、互いのコミュニケーションを円滑にする「気持ちの伝わるあいさつ」が、校内のいたる所で交わされ、仲間とのつながりの始まりや仲間意識の向上となることを願っております。

い

<暑熱対策>

今年も非常に暑い夏を迎えております。子供たちの健康管理と主体性を育むために、7月～9月につきましては、体操服登校を選択肢に加えました。ご協力の程、よろしく願いいたします。



ある朝の出来事です。登校途中の小学校1年生が道端で転んで、手をケガしていたそうです。ちょうどその場を通りかかった、本校の女子生徒が、声をかけてケガの手当てをして見守り隊の方のところまで連れて行ってくださったそうです。幸い小学生のケガも大したことなくそのまま登校出来たそうです。

とても心細い思いをしていたであろう小学生に寄り添い、勇気づけてあげたとてもやさしい気持ちの体現に、心が温くなりました。

Good job!